

EXPO 2027 YOKOHAMA JAPAN

サステナビリティコミュニケーション・ エンゲージメント計画の方向性について

サステナビリティC&E計画の方向性



- AIPH（国際園芸家協会）の規則等の要求事項等に基づき、サステナビリティコミュニケーション・エンゲージメント（C&E）に関するアクションの実施計画や評価等を定めた「サステナビリティC&E計画」を2025年3月までに策定予定。

AIPH要求事項		目次案		記載の方向性
目的		1 はじめに		C&E計画の目的を設定し、様々なメディアでの情報発信等により、園芸博のサステナビリティに関するメッセージを来場者や市民・地域社会等の対象者に発信する
実施計画	アクション ガントチャート	2 実施計画	2.1 アクション 2.2 ガントチャート	サステナビリティ実施計画に記載した目標・アクションのうち、サステナビリティC&Eに関する目標・アクションと、追加的なアクションについて、表で実施計画等を記載する
評価		3 評価		「2 実施計画」に記載したアクションのうち、実施したアクションを整理し、表で評価等を記載する

AIPH要求事項に対する記載の方向性（1 はじめに）

- AIPH要求事項等をもとに、**C&E計画の目的等**を記載します。

AIPH要求事項		項目案	記載の方向性
目的	<ul style="list-style-type: none">• C&E計画の目的• サステナビリティコミュニケーションの対象者、メッセージ、発信方法、メディアの記載	1 はじめに	<ul style="list-style-type: none">• C&E計画の目的： 様々なメディアでの情報発信等により、園芸博のサステナビリティに関するメッセージを来場者や市民・地域社会等の対象者に発信する• 対象者に対する、サステナビリティC&Eの内容を整理する

AIPH要求事項に対する記載の方向性（2 実施計画）



- AIPH要求事項等をもとに、**アクションの実実施計画等**を記載します。

AIPH要求事項		項目案	記載の方向性
アクション	<ul style="list-style-type: none"> サステナビリティ実施計画に記載した目標・アクションのうち、サステナビリティC&Eに関する目標・アクションと、追加的なアクションについて、以下の内容を含む表 <p>実施目的、責任者、方法、メッセージ、対象者、対象人数、タイムライン（頻度・時期）</p>	2.1 アクション	<ul style="list-style-type: none"> サステナビリティ実施計画に記載した目標・アクションのうち、サステナビリティC&Eに関するアクションを抽出し、表で実施計画等を記載する 追加的に実施するアクションを整理し、表で実施計画等を記載する <p>（記載を検討中のアクションの事例）</p> <ul style="list-style-type: none"> 公式ウェブサイトでの情報発信 公式マスコットキャラクターの活用 「応援メッセージ付き公式ロゴマーク」を使った市民参加の活動 アクセシビリティ・ガイドラインの策定
ガントチャート	<ul style="list-style-type: none"> 各アクションの実施スケジュールのガントチャート 	2.2 ガントチャート	<ul style="list-style-type: none"> 各アクションの実施スケジュールをガントチャート等で整理する

AIPH要求事項に対する記載の方向性（3 評価）

- AIPH要求事項等をもとに、**実施したアクションの評価等**を記載します。

AIPH要求事項		項目案	記載の方向性
評価	<ul style="list-style-type: none">実施した各アクションの以下の内容を含む表 日程、実施人数、振り返り（良い点、改善点）	3 評価	<ul style="list-style-type: none">「2 実施計画」に記載したアクションのうち、 実施したアクションを整理し、 表で評価等を記載する

- **サステナビリティC&E計画**には、以下のような**取組の記載を想定**。
C&E計画の作成に向け、**追加で記載する複数のアクションを検討**。
 - 公式ウェブサイトでの情報発信
 - 公式マスコットキャラクターの活用
 - 「応援メッセージ付き公式ロゴマーク」を使った市民参加の活動
 - アクセシビリティ・ガイドラインの策定

【事例】 公式ウェブサイトでの情報発信

- 2024年6月に**公式ウェブサイトをリニューアル**。
- **アクセシビリティやユーザビリティに配慮**し、公式ロゴマークのデザインと連動させた、より閲覧しやすいサイトに変更。
- 園芸博の開催概要や検討状況のほか、事業者等の出展・参加、サステナビリティ等の情報をより充実させ、積極的に発信。



【事例】 公式マスコットキャラクターの活用

- 「人と地球の自然との、新たな関係を育むコミュニケーター」として、2024年3月に**公式マスコットキャラクターを発表。**
- **名前は一般募集し、**2024年6月に6,076件の中から**「トウクトウク」**に決定。



公式マスコットキャラクター
「トウクトウク」

【事例】 「応援メッセージ付き公式ロゴマーク」を使った市民参加の活動



- GREEN×EXPO 2027の機運醸成・市民参加の取り組みとして、市民（個人、団体、教育機関等）の活動で利用できる「応援メッセージ付き公式ロゴマーク」を作成。
- 2024年7月から、「応援メッセージ付き公式ロゴマーク」を使ってGREEN×EXPO 2027を応援する市民活動を募集開始。



**GREEN×EXPO 2027を
応援しています**

- アクセシビリティ・ガイドラインは、協会、出展者をはじめ、博覧会準備に関わるすべての関係団体・事業者が、博覧会に関するアクセシビリティのニーズを理解し、国・地域、文化、人種、性別、世代、障がいの有無等にかかわらず、**本園芸博を訪れる全ての人々が安全・快適に過ごすことができるように配慮した計画・整備を行うための指針。**
- **障がい当事者や学識経験者等の皆様の参画**のもと、検討会を設置し、**2025年3月を目途に「アクセシビリティ・ガイドライン」**を策定予定。
- 検討内容としては、**施設整備、サービス、交通アクセス**のそれぞれの目指すべき水準及びその内容。